

ほ場に基腐病菌を「持ち込まない」対策の徹底 — 基腐病対策は健全苗の確保から —

1 種いも伏せ込み育苗(種いもを用いた育苗)

～その種いもは健全ですか～

種いもは、蒸熱消毒等を行った健全ないもを使用しましょう！

(1) 温度

- ・ 種いもの伏せ込み直後から萌芽までの床温は28～33℃
- ・ 萌芽後の気温は昼間25～30℃, 夜間15℃

※ 苗床の低温は、種いも腐敗の原因となるので注意

(2) ポリマルチの除去

- ・ 種いもが萌芽し始めたら、日焼けを起こしやすいので、ポリマルチに穴をあけて芽を出し、萌芽揃い後は直ちに除去

(3) かん水

- ・ 床面が乾かないように、温暖な日の午前中にかん水

(4) 異常株の抜き取り

栽培ほ場で様々な対策を講じても、**感染苗を持ち込むと、その効果は十分に現れません。**
健全苗の生産は、防除対策の基本です！



種いもを覆土し、十分にかん水



ポリマルチをして地温確保、保水



1～2月の伏込みはハウス+トンネル

2 バイオ苗育苗(茎頂培養苗育苗)

(1) 温度

- ・ 気温は、昼間30℃, 夜間20℃を目安に管理

(2) 定植とかん水

- ・ 挿し苗増殖用の苗は、下2節を育苗床に挿し定植
- ・ 床土が乾かないように、温暖な日の午前中にかん水

基腐病に弱い品種から強い品種に変更すると、発生の軽減が期待できます！

3 基腐病抵抗性品種の導入

抵抗性	弱	やや弱	中	やや強
でん粉用	—	—	シロユタカ※1	こないしん
焼耐用	—	コガネセンガン	—	みちしずく※2
青果用	べにはるか	高系14号 (ベニサツマ)	—	べにまさり

※1 調査年度により「やや弱」の年もある。

※2 「みちしずく」はでん粉・焼耐用

収穫時に腐敗いもの割合が1割以上あったほ場は、連作を避け、別の作物を作付けしましょう。

ご不明な点がございましたら、お近くのサツマイモ基腐病対策プロジェクトチーム(事務局:地域振興局・支庁農政普及課)にご連絡ください。

※本資料は生研支援センター「イノベーション創出強化研究進事業(01020C)」の成果を活用しました。